

石川県石川土木総合事務所 環境行動計画

取組方針

石川県石川土木総合事務所は、いしかわの健全で恵み豊かな環境を保全し、
将来世代への継承を図るため、環境にやさしい事業所づくりを目指し、全員が
協力して環境保全活動を実践してゆきます。

- (1)生産活動で使用する電気、ガソリン、軽油等の使用量を削減し、
二酸化炭素の低減をします。
- (2)事業活動全般で発生する廃棄物の削減をします。
- (3)事業活動全般で使用する水、紙の使用量を把握するとともに削減します。
- (4)職員の環境意識向上のためにこの取組方針を周知徹底いたします。

平成21年12月21日

石川県石川土木総合事務所

所長 浅藤 史夫

5. 環境負荷の低減目標

環境負荷の低減目標は前年度実績を基準にして1%を削減していくことを目標とします。

(1) 二酸化炭素排出量

環境負荷		単位	平成20年実績	平成21年目標	平成22年目標	平成23年目標
二酸化炭素排出量	電力	Kg-CO ₂	89,240	88,348	87,464	86,589
	灯油	Kg-CO ₂	23,008	22,778	22,550	22,325
	LPG	Kg-CO ₂	956	946	937	928
	ガソリン	Kg-CO ₂	33,936	33,597	33,261	32,928
	軽油	Kg-CO ₂	25,392	25,138	24,887	24,638
	合計	Kg-CO ₂	172,532	170,807	169,099	167,408

(2) 廃棄物排出量

廃棄物排出量	一般廃棄物	kg	5,566	5,510	5,455	5,401
	産業廃棄物	kg	0	0	0	0
	特別管理産業廃棄物	kg	0	0	0	0
	合計	kg	5,566	5,510	5,455	5,401

(3) 水、コピー用紙

水の使用量	m ³	1,053	1,042	1,032	1,022
コピー用紙の使用量	kg	2,632	2,606	2,580	2,554

6. 環境負荷低減への具体的な取組

(1) 二酸化炭素排出量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	事務室の空調温度を適正(冷房時28℃、暖房時19℃)に設定する		庶務課長
2	昼休み消灯と人のいない部屋の消灯を徹底する		全員
3	パソコンとコピー機の節電機能を活用する		全員
4	公用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する		全員
5	アイドリングの防止と無駄のないアクセル操作を心がける		全員
6	車の空調温度を適正温度に設定する		全員

(2) 廃棄物排出量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	ごみの分別回収を徹底(表示、ルール等)		全員
2	リサイクルの推進(3R=reduceリデュース減量、reuseリユース再使用、recycleリサイクル)		全員
3	リサイクル製品を優先的に選んで購入する		全員
4	製品をできるだけ長時間使用する		全員

(3) 水使用量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	配管からの漏水を定期的に点検する		庶務課長
2	手洗い場に節水を呼びかける標語シールを掲示する		庶務課長
3	洗車用のホースに手元コックを取り付ける		庶務課長

(4) コピー用紙使用量の削減

NO.	取組内容	評価	責任者
1	両面コピー、裏紙使用の徹底		全員
2	会議用書類、ISO用書類のコピー枚数を最小限に		全員
3	書類の提出はe-mailで、会議案内もe-mailで		全員
4	電子決済システムを活用し、添付文書も電子ファイル化する		全員
5	書類の作成ミス、コピーミスをなくす		全員

7. 環境行動計画の実施体制

所長を委員長とする環境活動委員会を設け、四半期ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組の実施状況をチェックする。